

# 地域社会学会第43回大会 自由報告部会・大会シンポジウムのご案内

日時 2018年5月12日(土)～13日(日)

会場 亜細亜大学 武蔵野キャンパス

東京都武蔵野市境 5-24-10

5月12日(土)

自由報告1 13:00～15:00

自由報告部会1-1

542 (5号館4階)

司会 川副早央里(東洋大学)

似田貝香門(東京大学名誉教授・東京大学被災地支援ネットワーク代表幹事)  
・清水亮(東京大学)・三井さよ(法政大学)・三浦倫平(横浜国立大学)

〈災害時経済〉Disasters-Time Economy から新たな復興論を目指して—支援の復旧段階から復興段階への過渡期の支援実践とその実践論理; 支援経済から〈コミュニティ集合経済〉へ

- 1) 似田貝香門 〈復旧段階と復興段階の「踊り場」(停滞的混迷)の存在とその間の支援の相違と課題; 問題提起
- 2) 清水 亮 復旧段階と復興段階の「踊り場」における復興グッズ支援の変化1—ハートニット・プロジェクト(岩手県盛岡市)
- 3) 三井さよ 復旧段階と復興段階の「踊り場」における復興グッズ支援の変化2—障害者自立と地場産業の連携—シャロームいしのまき「べてるの風」(宮城県石巻市)
- 4) 三浦倫平 復旧段階と復興段階の「踊り場」における復興グッズ支援の変化3—社会性と事業性の共存をめぐる—「いわきおてんと SUN 企業組合」(福島県いわき市)
- 5) 似田貝香門 中間的総括; 支援経済から〈コミュニティ集合経済〉へ—復旧段階の支援(復興グッズ支援連携会議「コレカラ」〔盛岡市〕)から復旧と復興の過渡期の支援(石巻の異なる支援活動の新しい地域経済への関わり)へ

自由報告部会1-2

543 (5号館4階)

司会 船戸修一(静岡文化芸術大学)

1. 武田尚子(早稲田大学) 近代都市の工業化と産業基盤—明治期における水車の工業的利用—
2. 小林博志(東北大学大学院) 雑誌『家の光』にみる家事テクノロジーシステムの成立—高度経済成長期における洗濯機の普及を背景として—
3. 大谷 晃(中央大学大学院) 団地自治会における問題解決法形成プロセスとその起源—東京都立川市の都営団地における調査報告—
4. 佐野淳也(同志社大学) 地域づくり主体のネットワーク形成と自己生態系化—徳島県神山町の地域づくり事例からの考察—

## 自由報告2 15:15~17:15

### 自由報告部会2-1

542 (5号館4階)

司会 齊藤康則 (東北学院大学)

1. 高木竜輔 (いわき明星大学) 原発避難者向け復興公営住宅におけるコミュニティの持続可能性とその課題—団地居住者への質問紙調査から—
2. 齊藤綾美 (八戸学院大学) 原発避難者による地域住民活動—JA 福島さくら女性部双葉支部だるま部会の事例—
3. 横山智樹 (首都大学東京大学院) 原発被災地域の復興過程における避難・被害の継続と地域社会における共同生活の変容—福島県南相馬市原町区を事例として—
4. 中島みゆき (東京大学) 集団移転に伴う地域社会の変化と住民意思決定—石巻市大川地区の事例から—

### 自由報告部会2-2

543 (5号館4階)

司会 鈴木鉄忠 (中央大学)

1. 玉野和志 (首都大学東京) メッシュデータによる都市地域区分にもとづく全国都市の趨勢分析
2. ○丸山真央 (滋賀県立大学)・徳田 剛 (大谷大学) ジェントリフィケーションとしての都心地区の変動—大阪市北区の事例から—
3. 野邊政雄 (安田女子大学) 近年におけるキャンベラの都市開発の動向
4. 金 思穎 (専修大学大学院・日本学術振興会特別研究員) 高知市下知地区の外部有識者等の支援を受けた地区防災計画づくりに関する地域社会学的研究—半構造化面接法によるインタビュー調査及び SCAT による質的データ分析—

※自由報告部会の終了後、「第11回(2017年度)地域社会学会賞表彰式」と「総会」があります。

※総会終了後、学内の別会場で「懇親会」(会費制)があります。参加される方は、当日、受付でお申し込みください。非会員の方もご参加できます。

5月13日(日)

自由報告3 10:30~12:00

自由報告部会3-1

542 (5号館4階)

司会 文 貞實 (東洋大学)

1. 橋本和孝 (関東学院大学) 戦前東南アジアにおける日本人諸団体の存在形態  
—そのマクロ分析—
2. 浅野慎一 (神戸大学) 中国残留日本人の生成過程における協働と地域空間  
—ポスト・コロニアリズムの視座から—
3. 辻井敦大 (首都大学東京大学院) 都市移住者における先祖祭祀の選択と継承  
—不死性の社会学からの検討—

自由報告部会3-2

543 (5号館4階)

司会 田中志敬 (福井大学)

1. 池本淳一 (松山大学) 人づくりと健康づくりを通じたまちづくり  
—福島県喜多方市「太極拳のまち」を例に—
2. 小新井涼 (北海道大学大学院) 地域住民による“場所の演出”に関する研究  
～コンテンツを契機とする2つの事例を比較して～
3. 山崎 翔 (北海道大学大学院) 音楽フェスティバルのローカル化  
—「参加」と「主催」に着目して

シンポジウム 13:30~17:00 . . . . . 512 (5号館1階)

「都市における共同性の構築・再構築をめぐる可能性と課題」

司会：吉野 英岐 (岩手県立大学)、杉本 久美子

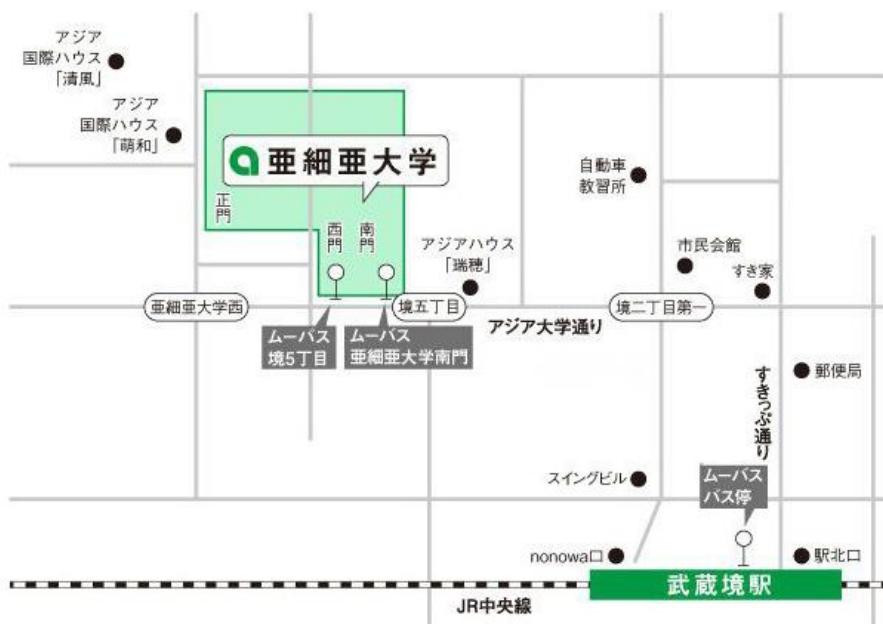
1. 都市における共同性の構築・再構築をめぐる可能性と課題  
山本 薫子 (首都大学東京)
2. 大都市都心の超高層住宅における共同性  
饗庭 伸 (首都大学東京)
3. 東京郊外における共同性の再構築—日野市を事例に  
熊澤修 (日野市地域協働課課長)、[紹介者] 熊本博之 (明星大学)  
討論者：町村 敬志 (一橋大学)、矢部 拓也 (徳島大学)

## 会場までのご案内

会場：亜細亜大学 武蔵野キャンパス（〒180-8629 東京都武蔵野市境 5-24-10）

### 交通アクセス

- JR 中央線・武蔵境駅北口または nonowa 口から徒歩 12 分
- JR 中央線・武蔵境駅北口からムーバス「境西循環」または「境・東小金井線」で「亜細亜大学南門」下車、徒歩 0 分
- 西武新宿線・田無駅北口から西武バス「武蔵境駅行」で「武蔵境駅」下車、徒歩 12 分
- 詳細は、下記の亜細亜大学のホームページの「交通アクセス」のページをご覧ください  
<http://www.asia-u.ac.jp/information/access/>



### 会場入り口のご案内



※亜細亜大学では教室配置を公表していないため、教室については、当日、掲示や案内係により、ご案内いたします。